

平成18年11月16日

各 位

会社名 住友不動産株式会社
代表者名 取締役社長 高島 準 司
(コード8830 東証・大証各第一部)
問合せ先 執行役員企画部長 尾台賀幸
(TEL. 03-3346-2342)

中期経営計画策定のお知らせ

当社は、現在推進している「巡航成長3ヵ年計画」が当期末をもって終了するため、次期（平成20年3月期）を初年度とする新しい中期経営計画を策定いたしましたので、その内容につき下記の通りお知らせいたします。

本計画は、バブル崩壊の打撃を克服し過去最高益を更新した「経営再建4ヵ年計画」と、二次にわたる本格的な成長計画（「新成長3ヵ年計画」、「巡航成長3ヵ年計画」）が、全て達成ないし達成確実となった後を引き継ぐ、第三次の成長計画です。

記

1. 名 称 「第三次成長3ヵ年計画」
2. 計画期間 平成20年3月期～平成22年3月期、3ヵ年
3. 基本方針
 - ・「10期連続増収増益」路線の継続
 - ・成長ペースの維持
4. 計画の内容
 - ① 3ヵ年計画期間中の累計業績目標
 - 売上高 2兆4,000億円
 - 営業利益 4,700億円
 - 経常利益 3,800億円

(参考1) 各経営計画の成長ペース比較

	第一次成長計画 (平成14年3月期 ～16年3月期)	第二次成長計画 (平成17年3月期 ～19年3月期)	第三次成長計画 (平成20年3月期 ～22年3月期)
売上高	1兆6,056億円 (+3,357億円)	1兆9,426億円 (+3,370億円)	2兆4,000億円 (+4,574億円)
営業利益	2,649億円 (+627億円)	3,463億円 (+814億円)	4,700億円 (+1,237億円)
経常利益	1,699億円 (+826億円)	2,714億円 (+1,015億円)	3,800億円 (+1,086億円)

注) いずれも計画期間中の累計額、平成19年3月期は当期予想業績で計算
第一次成長計画は直前の3期累計額と比較

② 自己資本の蓄積

純有利子負債の自己資本に対する倍率 (ND/E レシオ) を2倍程度に改善

(参考2) 各経営計画の経営指標比較

	平成13年3月期	平成16年3月期	平成19年3月期	平成22年3月期
ND/E レシオ	6.1倍	4.3倍	2.8倍	2倍程度

注) ND/E レシオ = (有利子負債－現預金) ÷ 自己資本
平成19年3月期は当期予想業績に基づく推計、平成22年3月期は計画目標

以 上